

新進演奏家育成プロジェクト

オーケストラ・シリーズ 第63回 福岡



トロンボーン：山下純平
Junpei Yamashita



ソプラノ：出口未来
Miki Ideguchi



指揮：飯森範親
Norihika Uemori

© 山岸伸

トマジ/トロンボーン協奏曲
Tomas/Trombone Concerto
《トロンボーン=山下 純平》

プッチーニ/歌劇『ラ・ボエーム』より
「私の名はミミ」
Puccini/La bohème, "Si, mi chiamano Mimi"

モーツァルト/
歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』より
「岩のように動かずに」
Mozart/Così fan tutte "Come scoglio immoto resta"

團伊玖磨/歌劇『夕鶴』より
「私の大事な与ひよう」
Ikuma Dan/Yuzuru, "Watasshi no daijina Yohiyō"
《ソプラノ=出口 未来》

イベール/アルト・サクソフォーンと
11の楽器のための室内小協奏曲
Ibert/Concertino da camera for alto saxophone and eleven instruments
《サクソフォーン=松尾 悠生》

ショパン/ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
Chopin/Piano Concerto No. 1 in E Minor Op. 11
《ピアノ=西岡 怜那》



サクソフォーン：松尾悠生
Yui Matsuo



ピアノ：西岡怜那
Reina Nishitoka

2022年
2月15日(火) 午後6時30分開演(午後5時30分開場)

福岡サンパレス ホテル&ホール

入場料 ¥2,500 (全自由席)

チケット取扱い **チケット発売 2021.11/11(木)**

●インターネットでご購入いただけます。http://www.kyukyo.or.jp

九響 検索

(システム提供：イーティックスデータファーム)

九響チケットサービス TEL.092-823-0101

(受付/平日：午前9時30分～午後5時30分)

ローソクチケット Lコード83143(取り扱いはWebのみ https://l-tike.com)

チケットぴあ Pコード193-508(取り扱いはWebのみ https://t.pia.jp)

※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。

九州交響楽団

The Kyushu Symphony Orchestra



新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください(入場時の体温チェック・手指消毒・マスク着用、会場内での社会的距離の確保)。
九州交響楽団では、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)を推奨しています。
また、出演者との面会や、プレゼント、花束等の差し入れはお控え下さい。

指揮者プロフィール

指揮：飯森範親

Norichika Iimori



© 山岸伸

桐朋学園大学指揮科卒業。国内外のオーケストラを数多く指揮、東京交響楽団特別客演指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督(GMD)として活躍。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。07年より山形交響楽団音楽監督、2019年シーズンから同楽団芸術総監督に就任。2020年1月より東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、同年4月より中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者、2021年4月より東京ニューシティ管弦楽団ミュージック・アドバイザー(次期音楽監督)に就任。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

出演者プロフィール

トロンボーン：山下 純平

Jumpei Yamashita



長崎県佐世保市出身。

東京藝術大学、ドイツにてベルリン ハンス・アイスラー音大院を経て、ヴェルツブルク音大院を卒業。奏楽堂モーニングコンサートにて藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。

関西トロンボーン協会コンクール 奨励賞。

長崎県新人演奏会出演。

松永憲二、石川浩、古賀慎治、オラフ・オット、アンドレアス・クラフトの各氏に師事。

現在は都内を中心にフリーランス奏者、ぱんだウインドオーケストラ団員として活動。

ソプラノ：出口 未来

Miki Ideguchi



佐賀県唐津市出身。佐賀北高等学校芸術コース音楽科、エリザベト音楽大学卒業。

第53回佐賀県新人演奏会にて佐賀銀行文化財団賞受賞。永富啓子、河野克典、塩田美奈子の各氏に師事。

2016年チマローザ作曲オペラ「秘密の結婚」で主役カロリーナに抜擢されオペラデビューを果たす。

2020年(公財)佐賀芸術文化協会助成事業に選ばれ、初リサイタルを故郷唐津市で行う。

2021年佐賀県音楽協会新人賞受賞。

佐賀県音楽協会、西日本オペラ協会、各会員。

サクソフォン：松尾 悠生

Yuui Matsuo



福岡県福岡市出身。

福岡第一高等学校卒業、現在愛知県立芸術大学音楽学部管打楽器コース三年生。

福岡吹奏楽連盟主催第6回管打楽器ソロコンテストにて木管部門一位及び総合グランプリである春日市長賞を受賞。

翌年1月にアクロス福岡シンフォニーホールにて、受賞記念演奏を行う。

サクソフォンを有村純親、田中靖人の各氏に師事。

ピアノ：西岡 怜那

Reina Nishioka



福岡市出身。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、大学院ピアノ・ソリスト科を共に最優秀で修了。

全日本学生音楽コンクール北九州大会、飯塚新人音楽コンクール、Vienna International Piano Competition等で第1位受賞。九州交響楽団、ポーランド国立クラクフ管弦楽団等と共演をはじめ、日本、ヨーロッパ各地で多数演奏。

現在は九州大学大学院博士課程に在籍し、クラシック音楽イベントの社会学的研究を進めている。

九州交響楽団

The Kyushu Symphony Orchestra

1953年創立。2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、アクロス福岡(2021年8月～2022年9月は福岡サンパレス)での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演の他、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ファミリーコンサートなど、福岡県を中心に九州各地で年間約130回の演奏活動を行っている。

2013年小泉和裕が音楽監督に就任後「ベルリオーズ／幻想交響曲」「ベートーヴェン／交響曲第9番」「マーラー／交響曲第8番」「マーラー／交響曲第3番」のCDを発売。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。